

広報 かわぐち

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場 総務課
(〒949-75 ☎0258(代)89-3111)

国際大学 事務職員募集

ある程度の実務経験又は英語力を有する者
応募方法
履歴書(要写真貼付)を平成二年七月十四日(土)までに郵送してください。
郵送先
〒949-72 南魚沼郡大和町大字穴地新田七七七番地
国際大学事務局(☎0257-771-1446)
総務課・厚生係宛
※なお、来春新卒者(大学・短大・専修)の募集に関しては直接お問合せください。

一、一般事務及び図書館業務
採用人員 若干名
資格
高卒以上三十歳まで
実務経験、コンピュータに関する知識、図書館司書資格のいずれかを有する者
二、臨時職員
採用人員 若干名
資格
高卒以上三十五歳位まで

税務職員 (税務大学校生)募集

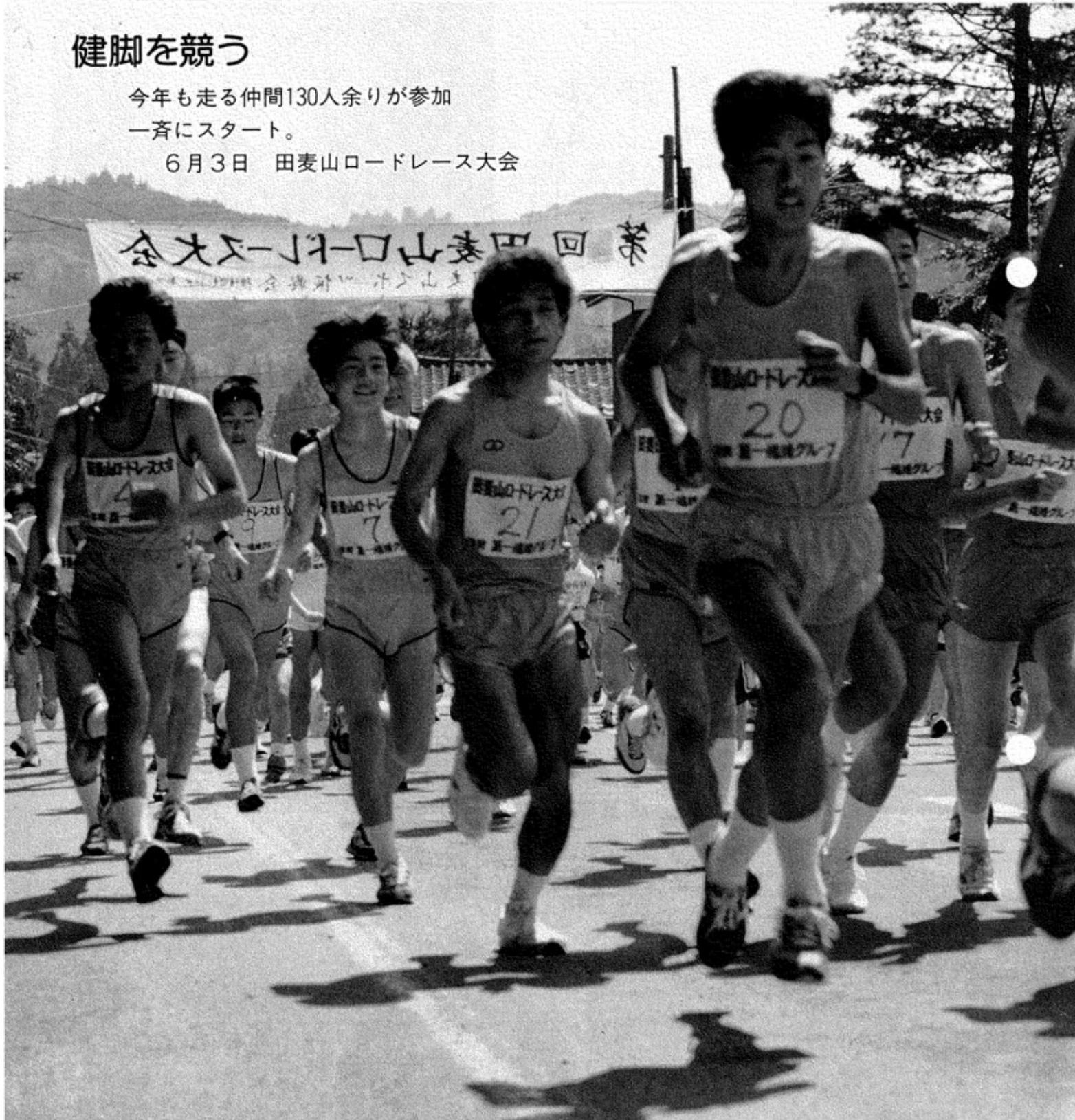
●受験資格
昭和45年4月2日〜昭和48年4月2日生まれの方
●試験の程度
高校卒業程度
●受験申込受付期間
平成2年7月4日(水)〜7月11日(水)までに、人事院関東事務局へ。
なお、申込用紙は、最寄りの税務署または関東信越国税局にあります。
●試験日と試験内容

○第一次試験
・平成2年9月30日(日)
・教養試験、適性試験及び作文試験
○第二次試験
・平成2年11月7日(水)〜11月20日(火)までの間の一日
・人物試験及び身体検査
●第一次試験合格発表
・11月2日(金)
●最終合格発表
・12月14日(金)
詳しくは、最寄りの税務署までお尋ねください。

健脚を競う

今年も走る仲間130人余りが参加一斉にスタート。

6月3日 田麦山ロードレース大会



平成2年度 公害防止管理者資格認定講習

- 講習の区分 水質関係第2種及び第4種
- 講習日 平成2年9月12日(水)〜9月14日(金)
- 会場 三条市体育文化センター
三条市荒町2丁目1-8
- 受講申込受付期間
平成2年7月16日(月)〜7月31日(火)

'90町民登山《体協フェスティバル》

ことしは平標山(1984m)です

- ◆期日 7月22日(日)
- ◆時間 AM5:30 役場前集合
- ◆会費 1,000円
- ◆申し込み 7月15日迄に目黒理容院(☎89-2140)へ

参加者募集



川口山の会

川口まつり 街頭作品募集

- 申込み先 町公民館
- 申込み期限 七月二十日

カラオケ大会 出場者募集

- 申込み先 川口町商工会
☎89-211-23
- 申込み期限 七月十日



人口	6,433人	平成2年7月1日現在
男	3,129人	
女	3,304人	
世帯数	1,516戸	

川口まつり行事案内	2~3	魚沼学園と交流会	7
平成三年度川口町職員採用について	4	町議会6月定例会	8
農業委員の選挙	5	洪水等に備え水防訓練に励む	9
みんなのコーナー	6	スポーツコーナー	10~13

おもな内容

祝 川 口 ま つ り

行事案内



▶ 武者行列

川口あおり太鼓と武者行列

7月29日(日)		
9:30~ 9:50	川口あおり太鼓	お祭り広場
9:30~11:00	武者行列	東部 一円
10:00~12:00	狛江市みこし (友好参加)	東部 一円
	婦人みこし	
	天神ばやしパレード	
10:30~12:00	水上すもう大会	お祭り広場
13:00~15:00	童歌	お祭り広場
15:20~15:50	子供天神ばやし	
	子供棒おどり	
16:20~17:00	交通安全パレード	東部 一円
	鼓笛隊パレード	東部 一円
14:00~16:00	万灯行列	
19:30~21:00	大民踊流し	
20:00~21:30	大民踊流し	東部 一円

▼ お祭り広場に集結



▶ 大民踊流し
▶ 婦人みこし



7月 28日(土) 29日(日)



大花火大会
魚野川河畔
7月28日(土)~7月29日(日)
20:00~21:30

町民号
大スターマイン 28日 打ち上げ
2尺玉 29日

7月28日(土)

14:00~16:00 みこし渡御 東部 一円
15:30~18:00 ステージショー お祭り広場
20:00~22:00 カラオケ大会 お祭り広場

7月28日(土)~7月29日(日)

ボンボリ献灯 東部 一円
街頭作品展 東部本町通り

7月29日(日) 10:00~16:00

上棟式 (10:00~15:00)の2回
郵便局コーナー
消防コーナー お祭り広場
テレホンコーナー



七月の最終土・日曜日は、川口まつりの日です。今年も、七月二十八日(土)・二十九日(日)の二日間にわたってお祭り広場(役場前)をメインに、盛大に行われます。祭りの最大の呼び物は、勇壮な「川口あおり太鼓」と「武者行列」です。演ずるは小学生男女。川口あおり太鼓を合図に大絵巻が繰り広げられます。

そして、「子供棒踊り」をはじめ、「童歌」や「子供天神ばやし」など、ふるさとの伝統・伝統芸能を、子供達が力い

つばい熱演・熱唱します。ご家族そろっておでかけ下さい。また、今年もふるさと友好都市狛江市から、重厚で勇壮な「狛江みこし」が馳せ参じ、華やかで勇壯な地元「婦人みこし」と共演し、お祭りを一段と盛り上げてくれます。また、「大花火大会」や「カラ

オケ大会」、「水上すもう大会」、「鼓笛隊パレード」、「天神ばやしパレード」など祭行事は今年も盛り沢山です。クライマックスは、「万灯行列」、「大民踊流し」と続き、そして、町民号(二尺玉)が打ち上げられ、夏の夜空に大輪の花を大きく咲かせ、二日間のまつりを飾ります。

▶ ステージショー
▶ カラオケ大会

平成3年度

川口町職員の採用について

—上級(大卒)・初級(高卒)試験案内—

平成三年度川口町職員の採用試験を次により行います。

◆上級(大卒者)試験

一、職種

一般行政職(一般事務及び土木技術)

二、採用予定人員

二名

三、受験資格

昭和四十年四月二日から昭和四十四年四月一日までに生まれた者

ただし、次のいずれかに該当する者は受験できません。

- ①日本の国籍を有しない者
- ②禁治産者及び準禁治産者
- ③禁こ以上の刑に処せられその執行を終るまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
- ④日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

◆初級(高卒者)試験

一、職種

一般行政職(一般事務及び土木技術)

二、採用予定人員

三名

三、受験資格

昭和四十四年四月二日から昭和四十八年四月一日までに生まれた者

ただし、上級(大卒)試験の受験資格中のただし書き①から④に該当する者は受験できません。

◆上級・初級試験共通

●試験日時及び試験場

一、試験日

平成二年十月七日(日)

午前九時

二、試験場

川口町役場

三、方法

大学卒業程度(上級試験)及び高校卒業程度(初級試験)の内容で、地方公務員として必要な一般教養試験及び職種として必要な専門試験、作文試験、面接試験、健康診査を行います。

●受験資格、申込書記載事項の真否について調査します。

●合格者の決定及び発表試験の結果に基づいて、合格者を決定し、平成二年十月下旬に発表し、川口町役場掲示板に掲示するほか、合格者に通知します。

●採用 この試験による採用は合格者の中から決定するものであり、平成三年四月一日を採用日として、採用者には採用決定通知を送付します。

●給与

給与は川口町職員の給与に関する条例の規定により支給されます。

●受験手続 一、申込書の請求先 川口町役場 総務課

二、申込方法 受験申込書に所要事項を記入し、押印し、写真(たて四

cm、よこ三cm)一枚を添付して、川口町役場総務課に直接持参するか郵送して下さい。

三、受付期間及び受付時間

。平成二年八月六日(月曜日)から平成二年八月三十一日(土曜日)まで。

(郵送の場合は、締切日までの消印のあるものに限って受け付けます。)

。午前八時三十分から午後五時十五分まで(土曜日は午後〇時三十分まで)

四、その他

。郵送で受験申込書等を提出する場合は、書留等の確実な方法をとって下さい。

。受験票は九月十五日頃までに郵送しますので、試験当日持参してください。



不明な点は役場総務課にお問い合わせください。 ☎(89) 3111

農業委員の選挙

投票日は七月十五日です

任期満了に伴う町農業委員会委員の選挙が行われます。

投票日は七月十五日です。選挙による委員の定数は十名で立候補の届け出は、告示日の七月十日です。

◆選挙権および被選挙権

①農業委員会の区域内に住所を有する満二十歳以上の人で十a以上(北海道三十a以上)の農地につき耕作の業務を営む人。

②前の①の同居の親族または配偶者で、年間六十日以上耕作する人。

③十a以上(北海道三十a以上)の農地を耕作する農業生産法人の組合員または社員で、年間六十日間以上の耕作に従事者。

この選挙権は、町の選挙管理委員会が、毎年一月一日付で作成する「農業委員選挙人名簿」に登録され、三月三十一日で確定した者です。(なお名簿への登録は申請を原則に行われます。)

ただし、①禁治産者②禁固以上の刑に処せられ、その執行が終わるまでの人と仮出獄中の人③選挙犯罪によって禁固以上の刑に処せられ執行猶子中の人④農業委員選挙に関する犯罪で選挙権、被選挙権が停止されている人は選挙権、被選挙権はありません。

◆立候補の手続き

①立候補の届け出は、七月十日の午後五時までに、郵送によることなく文書で届け出を行う。

②なお、被選挙権者であっても、選挙事務関係者、裁判官、検察官、会計検査院の検査官、警察官、公安委員会の委員、自衛隊員、一般職の国家公務員は立候補できません。

◆選挙期間

選挙期間は七月十日から十四日までの五日間です。

地方公務員は立候補できるが任命権者(知事、市町村長)の承認が必要です。

① 地域農業と農地の守り手



② 農地の有効利用と流動化の推進役



③ 農家に関する法律や税金、金融、相続、経営などについての相談役



農業委員会はこんな仕事をしています

農業委員会—三つの役割

1. 地域農業の構造改革を推進
 - 農業の担い手育成、農地の有効利用、活力ある村づくりの推進機関
2. 農地行政の適正な執行
 - 農地の権利移動や転用に当たって公平な審査をする合議体の執行機関
3. 農業・農業者の利益代表機関
 - 農業委員会法(公職選挙法準用)により選ばれた農業委員などで構成

④ 農業者年金加入および受給手続きのお手伝い役



⑤ 活力ある農業・農村を築くための健康、答申=農家の利益代表



みんなのコーナー

広報かわぐちでは、今回から「みんなのコーナー（見出しタイトル）」を設け、身近な話題や出来事、おもしろい話やユニークな活動などを取りよせて、皆さんで作るページにしたいと思います。皆さんからドシドシ寄稿下さるようお願いいたします。

また、こんなことを取り上げてもらいたい、紹介してもらいたいことなどがありましたら広報係（役場総務課 八九一三一一）まで一報くださるようお願いいたします。今回は、町俳句会の皆さんから寄稿いただきました。早速ご紹介いたします。

おばあちゃんの句集

いづみり発行の報告

三人の友情の中に咲いた花



B6判

一四五ページの
かわいらしい句集

岩出原のかじやのばあちゃんこと、岡村トク(87)さんの俳句集が、ようやく出来ました。B6版一四五ページで、一頁三句組、約三百句をおさめました。表紙は十日町の若

い女流画家の半間実千世さんが、美しい花と如意輪観音を描いて下さいました。又老人句会の仲間の書道教室・内山松月さんから題字をいただいたりして、句集らしい本になりました。

句集を前にして、トクさんは「あまりにも思いがけないことで、夢ではないかと……信じられない感じでございます。私は良い方々にめぐり合

えて幸せでした。」とすっかり感激しております。

素直で

素朴な

ふるさとの詩

「こでまり」の俳句は、素人の句です。農業をやりながら、七人の子を育ててきた、雪国のおばあさんの句です。むつかしい言葉は一つもつかわれてない、素直で素朴で、だれにもわかる句です。どれもみんな川口のふるさとの詩といつてよい作品ばかりです。そんな句が、トクさんが七〇歳を過ぎてからのノートに、一千句ほど書いてあります。その中から、昨年の町民俳句大会の選者をして下さった、大内迪子先生より選んで頂いたのが、「こでまり」です。

文芸に精進 三人組

実は、私どもが句集づくりの取材をしていて分った事は、戦後もしばらくしたある頃、岩出原に老も近い三人のグループの、文芸的な交流があったということ。メンバーの星野熊太郎翁は、新潟日報歌壇で活躍した老農歌人とし

て有名です。いま一人、関ヒデさんという隠れた歌人がいたのです。ヒデさんは俳句も文章もよくした人でしたが、惜しくも七四歳で長逝されております。トクさんは又「関ヒデさんは勉強家で親切で、気柄のよい人でした。俳句も手引を頂いたのです」と。

熊太郎翁の歌集

「老農のうた」に

学浅く辞典ひきつつ
十五年うた詠みつきぬ
老農われは

という作品があります。ヒデさんにもトクさんにも、このような努力があったと思えます。

トクさん長生きして
楽しい俳句を
たくさん作って

この三人衆とやや同じ時代に、相川口に関汀風女さんと

いうプロ級の俳人が居られました。汀風女は若い時から熱心に句作をし、中央俳壇で活躍し、遺句集「汀風句集」を残しておられます。この汀風女さんと三人衆と、どのようなふれあいがあったかを知りたいのですが、今のところ分っておりません。

ともかくも、岩出原の三人のたのしい仲間の一人であったということも、トクさんの俳句を考える上で、忘れてはならないことに思われるのであります。トクさん、熊太郎翁のように長生きして、楽しい俳句をたくさん作って下さい。

※せっかくなので句集を当初、ごく内輪にと少数数の限定出版にしましたのですが、希望者もあり、惜しいと思ひまして、山勝堂印刷所のご好意で、版をくずさず増刷りが出来ました。ご希望の方は私どものどちらかへご連絡下さい。

・西川口 新宮山柴

☎ 八九一―二二三〇

・東川口 星野修庭史

☎ 八九一―二〇二二

魚沼学園と交流会

レクリエーションなどでふれあう

郷土芸能も披露

田麦山小児童

六月十四日(木)、小出町にある魚沼学園と田麦山小学校の四、五、六年生、四十四名による交流会がもたれました。

この交流会は、北魚沼社会福祉事務所が主催して、「心身に障害のある人達との交流を

通して、相互の理解と親睦を図り、思いやりの気持ちを育てる」ことなどを狙いに行われているものです。

一緒に走ったり 追いかけて

この日、魚沼学園長さんの話しのもと、同学園と小出養護学校の見学と交流会がもたれた。

交流会では、「棒おどり」と全員による合奏・合唱を披露。特に、棒おどりの動きに、学園の子供たちは目を輝やかせながら見入るなど好評でした。レクリエーションでは、「鬼ごっこ」と「お手玉リレー」が行われ、最初は遠慮がちであった子供たち。そこは子供たちのこと、すぐに打ち解けて一緒に走ったり追いかけて



▲「棒おどり」に園児の皆さんは大喜び。魚沼学園で



▲仲良く「リレー」する子どもたち。



きれいな「花」が田麦山小に

プレゼントの交換



「折りづる」が魚沼学園に



▲児童全員で「合奏」

プレゼントの交換

最後にプレゼントの交換が行われ、田麦山小から児童全員で作った「折る」が、魚沼学園からきれいな「花」のプランターがそれぞれ贈られた。そして、子供たちは、お互いの気持ちが通じたのか、帰りぎわに別れを惜しむ姿も見られるなど、交流会は成功のうちに終わった。

思いやり

やさしい気持ちを…

この交流会を通して、上杉校長先生(田麦山小)は、「児童にとって、自分達と心身に障害のある人とも多くの共通する点があること。障害を克服しようとする意欲にあふれ自分の生活姿勢や学習態度を反省したりするよい機会であったこと。自分より弱い人に対して思いやりとやさしい気持ちを育てるよい場であった」と話していました。

町議会六月定例会

条例改正、補正予算などを 原案通り可決

町議会六月定例会は六月十三日開かれ、この日上程された専決処分の承認、条例の一部改正及び平成二年度一般会計補正予算など議案九件と、請願三件について審議が行われ、いづれも原案通り可決、採択されました。

以下、概要は次のとおりです。

◎議案第三十五号
役場庁舎増築及び木沢地区農村基盤総合整備など、平成元年度の一般会計に係る事業を、平成二年度へ繰越したも



のです。

◎議案第三十六号

専決処分の承認について
専決第五号―平成六年度一般会計補正予算(策十号)
普通交付税の再算定分と、特別交付税及び地方譲与税の額の決定、交付に伴い、歳入歳出それぞれ二千五百九万一千円を増額し総額を二十六億八千九百九十九万六千円とするもので、それぞれ予算整理したものです。

◎議案第三十七号

専決処分の承認について
専決第六号―川口町町税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴い個人住民税の所得割非課税限度額を二十五万六千円から二十七万二千円に、均等割の非課税限度額を三十二万円から三十四万円に引き上げるなどの改正を行ったものです。

◎議案第三十八号

川口町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

町議会議員の報酬の額を、特別報酬審議会の答申に基づき改正したもので、これにより報酬月額が、議長十九万五千円から二十万五千円、副議長十五万四千円から十六万五千円、議員十四万四千円から十五万五千円にこの六月一日からそれぞれ引き上げられました。

◎議案第三十九号

川口町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について

町常勤特別職の給与の額を特別報酬審議会の答申に基づき改正したもので、これにより給料月額が、町長五十七万五千円から六十万円に、助役四十五万五千円から四十六万五千円に、収入役四十二万五千円から四十三万

にこの六月一日からそれぞれ引き上げられました。

◎議案第四十号

川口町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について

町常勤特別職の給与に準じて改正したもので、これにより教育長の給料月額が、四十万四千円から四十一万四千円に、この六月一日から引き上げられました。

◎議案第四十一号

平成二年度川口町一般会計補正予算(第一号)について
西倉地区凍雪害防止事業の国庫補助増額決定による事業費の追加などに伴い、歳入歳出それぞれ二千五百八十六万三千円を増額し、総額を二十四億五千八百六十三万三千円とするもので、それぞれ予算整理したものです。

◎議案第四十二号

平成二年度川口町老人保健特別会計補正予算(第一号)について
老人保健医療給付費(平成元年度分)の実績による過不足の精算に伴い、歳入歳出それぞれ二百五十万六千円を増額し総額を三億三千二百五十

万六千円とするもので、それぞれ予算整理したものです。

◎議案第四十三号

平成二年度川口町簡易水道事業特別会計補正予算(第一号)について

八郎場地区水道拡張工事の国庫支出金の増額に伴い、歳入歳出それぞれ一千三万二千円を増額し、総額を一億八千八百三万二千円とするものでそれぞれ予算整理したものです。

◎請願第一号

平成二年度産米の政府買入価格およびわが国農業・農村の将来展望と米穀政策の確立に関する請願書

◎請願第二号

米市場開放阻止に関する請願書

◎請願第三号

森林の復元を求める陳情書
以上三つの請願が採択されました。



▲「水防訓練」 6月10日
国道17号沿線魚野川河川敷で

洪水等に備え 水防訓練に励む!!

町消防団など百三十人が参加 ―信濃川・魚野川水防訓練―

土のうづくりや 縄結びなどの 基礎訓練

六月十日(日)、当町の前島地先の魚野川(右岸)で、おおがかりな水防訓練が実施されました。

これは、万一の洪水等に備え、水防技術の向上を図ろうと、信濃川・魚野川水防連絡

会(沿川市町村で構成)と建設省信濃川長岡工事事務所が主催して、毎年行っているもので、今年も川口会場で川口町・小千谷市・越路町の各消防団員ら百三十人余りが参加して実践さながらの訓練が行われた。

訓練では、まず水防工法にかかせない土のう作りや縄結び、木杭作りなどの基礎訓練が行われ、額に汗をにじませながら百袋の土のうを作り、イボ結びやフナ結びなどに真剣に取り組んでいた。

「シート張り工」など 三つの工法で訓練

本番では、「木流し」、「シート張り」、「積み土のう」の三つの工法に分れて行い、町消防団はシート張り工に挑戦なかでも、この工法が難かしく、町消防では、この日に備えて練習を積んで訓練に望んだ。その成果を本番に発揮し、

全員が力を合せて、立派なシート張り工を完成させていた。ごくろうさまでした。

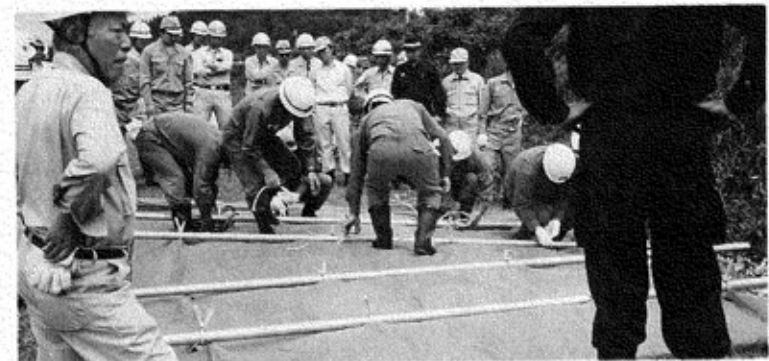


▲「土のう作り」

基礎訓練



▲「縄結び」



▲本番「シート張り工」に取り組む町消防団の皆さん。



▲「木杭作り」

スポーツの町宣言



優勝した男子卓球部(上)と女子バレー部(下)のメンバー



郡中学校スポーツ大会

中学の陸上競技や球技などスポーツの郡大会が行われ、川口中学は各種目大健闘、上位入賞をはたして、さらに七月中に実施される中越大会、県大会をめざして特訓を続けています。

川口勢大活躍!

卓球(男子)と女子排球が優勝

郡大会は郡内各地で種目別に行われ、陸上競技はそれぞれの種目で上位に入賞、球技では卓球男子と排球女子が団体優勝の好成績をあげました。なお、野球と軟式庭球は連日の雨のために試合が順延となっています。

郡中学校スポーツ大会結果

■陸上競技(正=正種目、1,2年=学年種目)

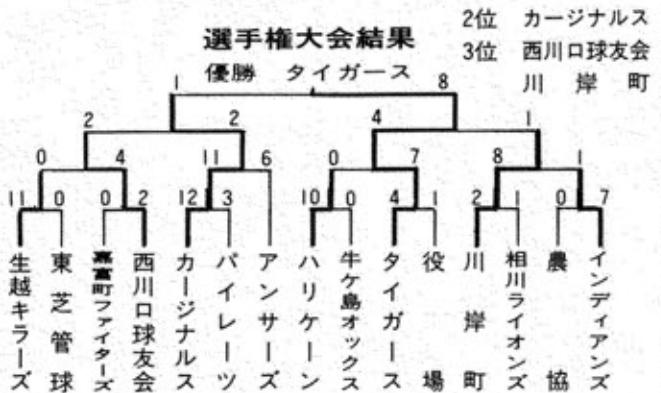
200m	3位 男 正 大 淵 忠 明	3000m	3位 男 正 森 山 章
	1位 1年女 渡 辺 智 美	100m H	2位 男 正 山 田 美 幸
400m	2位 男 正 星 野 信 也	走高跳	1位 男 正 森 山 大 角
	3位 1年男 綱 将 則		2位 男女 正 大 角 宮 一
1500m	3位 男 正 大 淵 竜 也	砲丸投	3位 男女 正 佐 藤 由 美
	3位 1年男 渡 部 聡 一		1位 男女 正 山 田 浩 太 郎
	3位 女 正 丸 山 麻 美 子	三種B	3位 男 正 山 田 浩 太 郎

■卓球	男子	優勝
団体	男子	3位
個人	渡 辺 健 一	
■排球	女子	優勝
団体	女子	優勝

野球選手権は タイガース 一年連続!!

主催 町野球協会

平成二年の野球選手権大会は十五チームが参加、全試合を消化して一か月間にわたる大会の幕を閉じ、タイガースが前年に続いてペナントを手にしました。
野球はこれから秋まで、町長杯争奪の長い日程を行うことになっています。



西川口が優勝

四十歳以上を対象にした父ちゃんソフトボール大会は、八チームが参加して西川口地区館が優勝を射止めました。梅雨のなか休み暑い陽ざしの下で行われたこの大会、久振りの球技に父ちゃんたちは大ハッスル、好プレー珍プレーで熱い汗を流し、予選、決勝リーグを四戦全勝で勝ち抜いた西川口地区館が優勝、一

敗の田麦山地区館が二位となりました。
成績は次のとおり。
優勝 西川口地区館
二位 田麦山地区館
三位 武道窪地区館

スポーツの町宣言



▲グラウンド・ゴルフ

体力、運動能力などにあまり左右されないファミリースポーツ、レクリエーションスポーツの性格をもち、全国的に普及、定着しつつあります。

ニュースポーツ

グラウンド・ゴルフ

生涯スポーツとして 定着を目指す

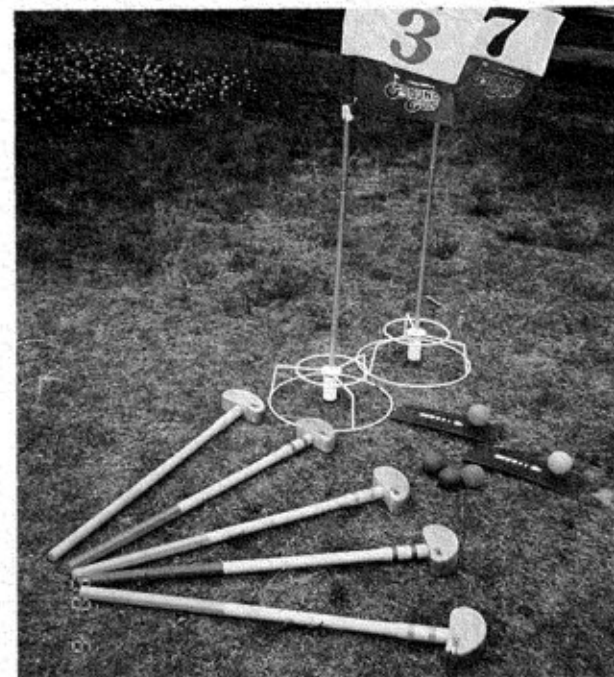
町教育委員会では、新しいスポーツの導入と普及を計画し、新種目にゴルフをアレンジした「グラウンド・ゴルフ」を選定、このほど用具を購入して体育指導員を中心にその取り組みを始めました。グラウンド・ゴルフは、昭和五十七年に、生涯学習のため

やり方は かんたん

やり方は、グラウンドの上か芝生の上で、直径六センチの硬いボールをスティックで打ち転がして、ホールポストに入れるもの。ルールはゴルフに近く、合計打数の少ない者が勝ちで、一般的には外回り四ポスト、内回り四ポストの八ホールを設定します。時間、人数に制限はなく、場所も障害物や起伏があっても現状に合わせて距離やホール数を決めることができ、大人も子供も楽しめます。

狛江市と交流

狛江市と川口町の体育指導員間で交流の話が持ちあが



▲グラウンド・ゴルフの用具
・ボールポスト
・スタートマットとボール
・スティック

り、その際にこのグラウンド・ゴルフを取りあげて交流しました。狛江市ではこの種目を数年前から行っており、東京都大会で優勝の実績をもち、狛江市側から指導をうけて一緒に実技したものです。
当日は、日本グラウンド・ゴルフ協会の戸塚真佐子総務部長さんも来町、基本的なルールや技術指導のほか、近いうちに大勢の人が楽しむスポーツに成長するでしょうと、話されていました。
教育委員では、女性や小学生などを重点に普及し、公開実技なども予定しています。



▲指導をうける体育指導委員

スポーツの町宣言

この大会は、県内の警察署単位にチームが出場できるもので、先ほど小千谷少年柔道会と川口少年柔道会の間で実施された選考会で、川口勢が上位を独占、当町選手によるチ

ムが県大会出場と決まったものです。昨年の県大会出場チームも、ほとんど川口勢が占めています。選考結果と県大会出場者は次のとおり。

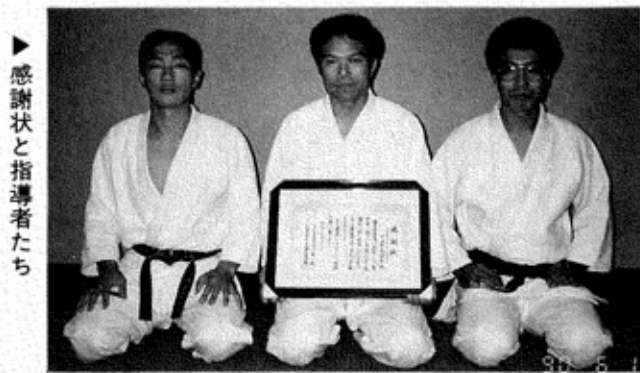
小学	一位	渡辺祐也(川口)
	二位	黒島正登(川口)
	三位	小山洋一(川口)
中学	一位	渡辺 奨(中山)
	二位	原 芳樹(和南津)

県大会出場 右の五人で編成するチーム

当町の少年柔道チームが、昨年に続いて県警察少年柔道大会に出場することになりました。

少年柔道で県大会に

県警察少年柔道大会

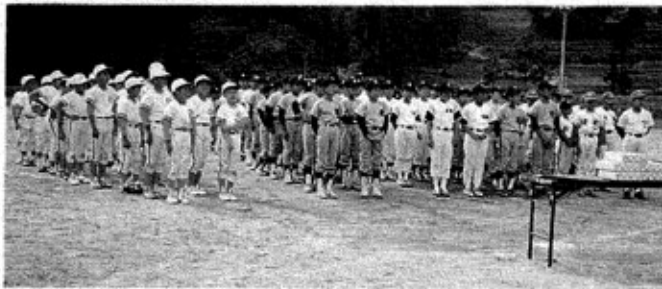


川口町柔道会が、青少年の健全育成に貢献があったとして、小千谷地区(小千谷市、川口町)防犯協会連合会と小千谷警察署から感謝状をいただきました。

これは、柔道会が長年にわたって青少年の柔道指導を続けてきた業績が認められたものです。

青少年の健全育成で 川口柔道会に 感謝状

スポーツの町宣言



▲「少年野球」豆選手の勢ぞろい

小出町野球協会が主催した郡小学生親善野球大会で、東部少年野球の東部ファイターズが健闘して三位に入賞しました。

大会はスポーツ少年団野球の中越大会の予選を兼ねて行われ、出場十二チーム中三位になったもので、一位は中越大会へ、二、三位は南魚との魚沼大会に出場しました。

郡小学生野球で 東部ファイターズ 三位

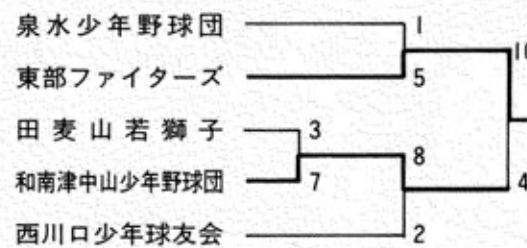
熱戦!!

少年野球大会

町長杯の争奪をかけて少年野球大会が開催され、東部ファイターズが町長杯を手に入れました。

大会にはスポーツ少年団の六チームが参加、泉水少年野球団の星野健君が元気よく選手宣誓。大勢の家族がわが子のプレーに一喜一憂する中で、少年選手たちは元気はつらつと熱戦を繰り広げていました。

町長杯少年野球大会



社会教育委員など決まる

社会教育の分野を担当する各種の委員が、次のように決まりました。

- ◆社会教育委員

長	中	林	精	二	川	口
副	中	金	関	星	渡	小
- ◆公民館運営審議委員

長	山	田	英	夫	西	川
副	本	間	純	邦	雄	和
- ◆地域スポーツ推進員

丸	山	清	和	南	津
小	林	幸	美	中	山
- ◆体育指導員

長	覚	張	榮	一	民	踊
副	山	吉	朝	彦	ス	キ
- ◆公民館長

星	野	藤	衛	川	口
---	---	---	---	---	---
- ◆地区公民館長

覚	張	豊	昭	和	南	津
堀	沢	清	己	中	山	東
- ◆文化財保護審議委員

丸	山	池	治	和	南	津
古	田	島	慎	市	野	田



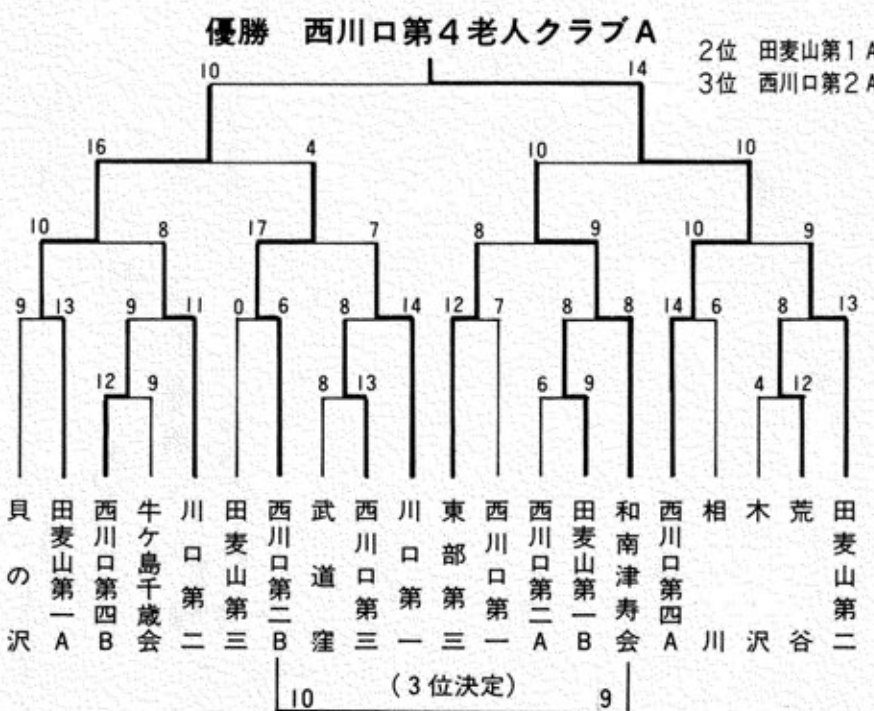
▲熱戦が繰り広げられる 6月8日 運動公園で

好ゲームを展開

町長杯 ゲートボール大会

第十五回高齢者ゲートボール大会は、町長杯をめざして二十チーム百七十人あまりの選手が参加、運動公園の初夏の日射しの中で、青柳町長の始球式のと四コートを使って行われ、西川口第四老人クラブAチームが優勝をしました。

第15回 高齢者ゲートボール大会



新しく整備された多目的広場は絶好のコートコンディション。各チームの実力が向上して得点差の少ない好ゲームが多くみられ、決勝は西川口第四が田麦山第一を接戦の末にくだしました。



さわらび会

さわらび会では、川口小唄や山の相川城などを勉強。今年 は石場かち唄がテーマ。

定例練習日 毎月15日 PM8時 福祉センター 無料です

代表 内藤フミ (☎89-3107)

バドミントン教室 受講生募集中!!

- 期日 7月9日(月) 毎週月曜日 PM 7:30から
- 会場 川口中学校 体育館
- 受講料 2,000円

申し込みはバドミントン協会の 渡辺博(89-3615)か教育委員会へ

民踊研究会 会員募集

あなたも踊りを楽しみませんか

- 会費 月 1,000円
- 練習 夜 月3回程度

連絡先 川口2 大淵 フミ 89-2138
川口3 野崎スミエ 89-3376

川口町民踊研究会

ファミリウォーク

県民スポーツの日に実施



「県民スポーツの日」にあたる六月三日には、公民館主催のファミリウォークで、参加者は楽しい一日を過ごしました。

県民スポーツの日は、昭和三十九年に新潟県で開催された新潟国体を記念して毎年六月の第一日曜日と定められ、県内各地でスポーツ行事が行われています。

ファミリウォークは、これまでハイキングの名前で続けられこれ八回目。今回は役場から川口橋、川岸町、相川口、小和北から下島林道に



▲魚野川の堤防を歩く。



▲和南津の林道頂上から北方の眺め。

入って魚野川の左岸の男山から和南津へ抜け、和南津橋、中山、川口のコースで、和南津の林道頂上では中食にトン汁のサービス。また、ここからの眺めは最高で、魚野川に沿って合流点や小千谷方面の展望は、普段は眼にしない景観で、三歳から七十歳までの百三十人余りの参加者は、すばらしいと声を上げていました。

教育委員会では、最近の歩くスポーツに人気があるとことから、夏場に夜のフクロウウォークも予定しています。

郷土の歴史散歩

古き川口を訪ねて

自分の住む町の歴史を理解しようと、教育委員会の主催で郷土の歴史散歩が、社会教育指導員の案内で行われました。

今回は武道窪から木沢方面、西川口方面の二回に分けて探訪、今も残る昔の面影、道祖神や石仏など先人の遺した文化をたずね歩き、女子高校生を含む参加者は古き時代をしのいでいました。

指導員の説明をうけながら武道窪の関所番屋跡、庚申塚、二十日塚などに興味を示し、西川口では、中里村田沢の発電所工事の際に、川口から信濃川を川舟で資材運搬に従事した人が事故にあい、安養寺境内の水難者慰霊碑の前で往時を想いおこしていました。



▲西倉地藏堂前で石仏の説明をきく。

「狛江」からの便り

ふるさと友好都市「狛江市」の子どもたちに、田植えの体験をしておうと、コシヒカリの苗を贈ったところ、早速同市の狛江市立第六小学校の校庭につくられたミニ水田で田植えが行われました。

その様子を載せた当地の新聞記事と写真が同市から届きました。ご紹介します。

おっかなびっくり初体験 狛江六小で田植え



狛江市の市立狛江六小の二年生の児童たちが十六日校庭の一角につくられているミニ水田で田植えを行った写真。

この苗は、「子供たちのために」と、友好都市の新潟県川口町から同市に贈られた約三万本のコシヒカリの苗の一部。

宅地化が進む同市内にはすでに水田はなく、ほとんどの児童にとってはこれが初めての田植え、そのため、四、五本ずつ束にした苗を手にした児童たちは、水を張った水田におっかなびっくり手をつ突っ込んでいた。

消費者の窓

心がけたい 家庭での夏の省エネ対策

わたしたちの暮らしに、欠かすことができない石油や天然ガスなどのエネルギー—日本は、国内で消費する全エネルギーの約八〇%を、諸外国からの輸入に頼っています。それだけに、限られた資源を少しでも効率良く使うよう、心がけたいものです。特に夏はクーラーの使用などで、エネルギーの消費が増える季節です。

ここでは、家庭における夏の省エネルギー対策のポイントをみてみましょう。

【クーラー】

冷房効果に一工夫 室内の冷やし過ぎは、体調を



崩すもとです。クーラーをつけた時の室温は、二十六度—二十七度が目安です。この温度だと、冷え過ぎからくる体調の崩れもありません。また、室外によしやすだれをかけた、室内にカーテンを引くなどの工夫で、直射日光を避けることができ、冷房効果もあがります。

【冷蔵庫】

開閉は素早く回数は少なく 冷蔵庫の扉を開けたまま、なにを取ろうか考えることがありません。夏場はこの動作が、冷蔵庫に大きな負担をかけます。開け放しにしておくと、室内の空気が庫内に流れ込むため、再び庫内の温度を下げるには、多くの電力を使うことになるのです。扉の開閉は素早く、回数は少なくするようにしましょう。

また、庫内に食品を詰め過ぎないようにし、熱いものはさましてから、冷蔵庫に入れるのもポイントです。

【入浴】

入る間隔をおかずに 家族が自分の好きなときに、ばらばらに入浴すると、そのつどお湯を沸かさなければなりません。できるだけ続けて入浴すれば、無駄なエネルギーを使わなくて済みます。

午前中に浴槽の中へ水をはっておくのも、省エネのポイント。昼間の気温で水が温められるので、早く沸きます。

【洗濯】

すぎ洗いの前に脱水を 洗濯は、適当な量の洗濯物を、まとめて洗うのが上手なやり方です。また、すぎ洗いの前に脱水すれば、泡切れも良く、すぎの時間も短くて済み、水と電気節約になります。

【照明】

不要な明かりはこまめに消す 必要なときに、必要な場所だけ照明をつけ、不要な明かりはこまめに消しましょう。

また、照明器具はこまめにふき掃除をし、いつもきれいにしておきましょう。ほこりがついておくと、照明効果がおちます。貴重なエネルギーを無駄なく効率良く使うために、まず家庭の中からはじめてみましょう。

むし歯予防に大きな関心

「歯科無料健康相談」

「むし歯予防ポスター展」から

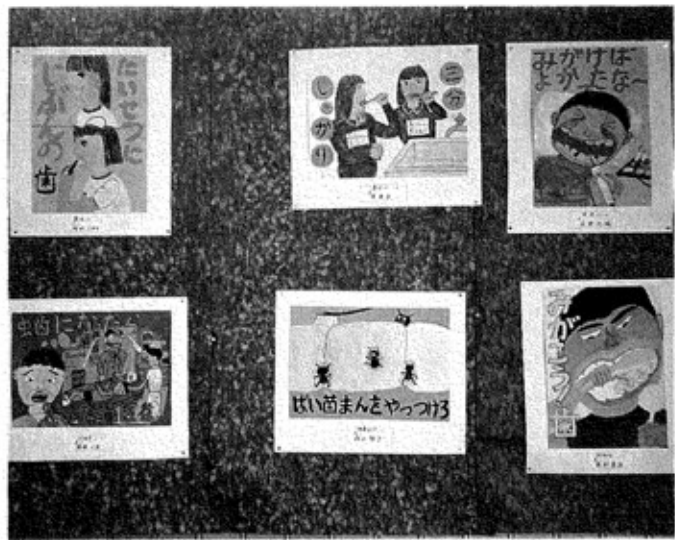
去る六月九日・十日の二日間、にわたり、町総合福祉センターで「歯科無料健康相談」と「むし歯予防ポスター展」が開かれました。

これは、町がむし歯予防運動の一つとして、町歯科医院や町内小中学校と協力して行ったもので、大勢の人たちが

会場を訪れ、むし歯予防に大きな関心を寄せていました。健康相談では、歯科衛生士による歯みがき等の指導が行われ、町の歯科医師から、むし歯や歯そうちのうろうの相談と指導を受けていました。

また、ポスター展では、町内小・中学校から選ばれた、六十九点の作品が展示され、力作ぞろいの作品に訪れた人々を感心させていた。

▲むし歯予防ポスター展



むし歯は、二才頃から急に増えます。家族全員で、歯の健康に注意して、いつも健康な歯でいられるようにしたいものです。

国勢調査にご協力をお願いします

10月1日、全国一斉に国勢調査が行われます。この調査は、大正9年から5年ごとに行われ、今回は15回目。日本に住んでいるすべての方が対象となり、今回は全国で約1億2400万人に及ぶと見込まれています。もちろんあなたも、あなたのご家族も対象です。

◆簡単です、安心です、調査内容

調査は、まず、9月下旬に調査員がお宅におうかがいし、世帯ごとに調査票を配布します。

調査内容は全部で22項目。ご家族全員の氏名、出生の年月、就業状況などです。旅行などで一時留守にしている方、長期滞在している方、生まれたばかりの赤ちゃんも含まれます。また、アパートなどに一人暮らしの方、下宿している方は、未成年でも学生でも、世帯主としてご記入ください。

記入していただいた内容を、他に漏らしたり、統計以外の目的に使用することは法律で固く禁じられています。どうぞ安心して、ありのまま正確にご記入ください。調査票は後日、調査員が集めにうかがいます。

◆暮らしに生かされます、調査結果

国勢調査は、法律に基づいて国が行う調査です。調査の目的は、わが国の人口を正確に把握するほか、急ピッチで進行する高齢化社会や国際化社会、人口移動の実態、母子家庭、父子家庭、高齢者世帯の把握、住宅事情の把握など、日本の現在の姿を正確に知ることにあります。

調査の結果は、国や都道府県・市区町村が、これからの行政を考えていく大切な資料となり、わたしたちの暮らしのさまざまな分野で生かされていきます。つまり、あなたのご記入くださった答えが国民全体の貴重な財産となり、また、より快適で住みよい日本、安心できる未来を築くための道しるべとなるのです。

10月1日、国勢調査に、ぜひ皆さんのご理解、ご協力をお願いいたします。



雷 稲妻

暑い夏の日、一天にわかにかきもつて「稲妻」がひらめき、「雷」がどろどろと音がります。発達した積乱雲によって、急に電光・雷鳴とともに強い雨が降る「夕立」は、多く夏の夕方近くに起こることから付いた名称。「立つ」は「風立つ」「虹が立つ」などのように、それまで見えなかつたものが急に出現する現象をさします。

「雷」は、雲と雲の間に生じる放電現象で、「ゴクゴク」という雷鳴を伴いますが、古来、虎の皮のふんどしをした雷神が太鼓を鳴らす「神鳴」と考えられてきました。歌舞伎十八番の題名、「鳴神」も同義語です。

また「雷」は、「いかすち」ともよみます。これは、いかめしい雷(か)の意。古代人は雷神を強い威力をもつ存在として恐れていたことがわかります。放電現象の際に発する電光を「稲妻」と呼ぶのは、稲が雷と交わることで穂をほらむと考えた古代の信仰に基づくもの。「つま」は、男女ともに結婚相手をさす言葉でした。「稲妻」の語には、農耕民族としての永い歴史が刻まれているわけです。



ふれあい・発見・共感

—マイ・ライフ・リゾート新潟—



リゾート縦断ゲーム大会

開催日 **8/25(土)~26(日) 1泊2日**
安塚町役場に9:30集合 (直接車でお越しください)

人数 **1チーム4名・50チーム**

参加費 **20,000円 (4人1組)**
(25日昼・夕食、26日朝・昼食付き)

賞品 **優勝チーム 宿泊券 (4名様分)**
2位以下には、リゾート14市町村の特産品 (15位まで)

東頸城・安塚町から
北魚・川口町まで:

運力・知力・体力で得点を重ねながら
四人のチームワークで縦断する
楽しい二日間!!

主催
マイ・ライフ・リゾート
新潟整備推進協議会



コース
安塚町▶津南町▶六日町▶川口町
レベルI (安塚町▶津南町)
車で移動しながら運力での得点
レベルII (津南町▶六日町)
クイズで生き残る知力での得点
レベルIII (六日町▶川口町)
体力で競い順位での得点

「体力」からなり、くしを引いたりクイズを解いたり、サイクリングや魚野川のイカダ下りに参加するなど、遊びながらそして楽しみながら四人一組で得点を競うユニークなもの。皆さんの参加をお待ちしています。

これは、当町を含む魚沼・東頸城地域を大規模なリゾート基地に整備する「マイ・ライフ・リゾート新潟」構想のPRイベントとして企画され、広く県内外の人から構想を知ってもらおうというものです。同構想は、リゾート法に基づき昭和六十二年十一月に国の承認を得、十日町市・川口

大会は、この十四市町村を舞台に一泊二日の日程で繰り広げられ、東頸城・安塚町から北魚・川口町までのコースで十四市町村をすべて通りながら、自然を親しみ、ゲームを楽しむ趣向。ゲームは、「運力」、「知力」、「体力」からなり、くしを引いたりクイズを解いたり、サイクリングや魚野川のイカダ下りに参加するなど、遊びながらそして楽しみながら四人一組で得点を競うユニークなもの。皆さんの参加をお待ちしています。

ふるつて
参加ください

町・堀之内町・小出町・塩沢町・六日町・大和町・川西町・津南町・中里村・安塚町・松代町・松之山町・大島村の十四市町村にまたがる約十八万三千haを、リゾート地として開発する計画で、当町は川口・堀之内地区重点整備地区として選定され、ファミリービレッジ型リゾート地を目指します。